

(別紙4(2))

事業所名 グループホームこもれ陽栗田2号館

ユニット名 さくら・もみじ

作成日: 平成 31年 3月 25日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	職員本位のケアが優先し入居者様の人格を尊重する配慮が足りない時がある。	声掛けや言葉使いに留意しプライバシーの確保とさりげないケアが出来るようになる。	・2ヶ月に1回の全体会議で理念の確認を行う。 ・プライバシー保護の研修会に参加し、入居者様の人格の尊重がはかれる様に、職員間で共有する。	12ヶ月
2	20	知人や家族の面会がある入居者様も多いが、入居以来ない方もいらっしゃる。	お手紙や暑中見舞い、年賀状などのやり取りで心の交流と安定をはかり、安心した毎日を過ごせるようになる。	手紙は2ヶ月に1度は出せるように促し、暑中見舞いや、年賀状を書く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。